原子力:流転の50年

島田一夫

経歴;

32年4月原研入所:放射線応用部放射線利用研究室: 32年11月 東海研究所へ:

39年9月フランス留学:サークレー研究所 40年11月:帰国;東海研究所

41年3月:高崎研究所へ 45年4月:三菱化成工業へ移る

50年:日本原燃サービスへ出向: 61年:4月定年退職:

現在翻訳業:日科情報株式会社からの依頼で、主に原子力、ナノ科学を中心に抄録を作成:振り返ると、31年九大で石森富太郎先生から原子力の講義。それで以来50年原子力との付き合い。東海村というので、東海地方の名古屋辺りだろうと思っていた。ところが、上野からさらに北へ。驚いた。それから、東京、東海、フランス、高崎、横浜、東京と転々、住まいも転々。

1) 東海研究所:

32年11月着任;真砂寮は新しかったが、3畳は狭かった。白砂青松;遥か太平洋の波が打ち寄せていた。仕事;始めはFRICK線量計によるコバルト60線源の線量分布測定;測定結果が原子力ハンドブックだったか??に掲載されていた。

2) フランス:

39年9月;オリンピック目前にフランスへ;最初フランス語会話の勉強、「モンペリエ」へ、エー何処かて??コートダジュールに面して、ニースとは反対のスペイン国境のすぐ近く。ここで東京オリンピックを観戦。「メダァイユードール」とTVが叫ぶ、金メダルだ。フランス語教室では東大の安先生も一緒だった。「ゴッホやゴーギャンが住んでいた町」エクサン・プロバンスに野本さんが居られた。安先生と一緒に野本さんを訪問、カダラッシュ研究所のLMFBR型原子炉実験炉・フェニックスを見学。途中、ゴッホの絵にある糸杉や風車に感激。フランス語教室には、世界各国から留学生;イラン、トルコ、ブラジル、インド、アメリカ、カナダ、豪州、スウエーデン、ポルトガル;人種の坩堝である。民族による違いは想像を絶するものだった。フランス語よりも世界について学ぶところが多かった。ラテン系は良くしゃべる。お陰で、ポルトガル語も少しお覚えた。ポルファボーレ、チャオ!チャオ!!日本人の会話下手は有名である。だから、日本人はよっぽど頭が悪いと先生は思っていた。あるとき試験があり、日本人の成績がずば抜けていた。これに先生ビックリ。

日本では、長年英語を教わるが、一向に会話は上達しない。勉強すればするほど会話は下手になる。これ、ホント!!そこで、会話についての島田の第一法則;勉強するほど、会話は下手になる。ところでアメリカ人、フランス人も外国語が下手である。

一等国の人間は外国語を勉強する必要がないと言う。してみると日本も一等国である、

3) サークレー研究所;

そこでは田畑米穂先生も一緒だった。フランスに来て驚いたことが山ほどある。一例を挙げる。サークレーでの昼食;同じ食事なのに階級により、値段が異なる。スタッフは6フラン、テクニシアンは4フラン、我々留学生は2フラン!!!!!!辻野さんの案内でフォンテネ研究所を見学;建屋ごとに武装した警官??軍人??がいたのに驚いた。元来核燃料再処理施設は核兵器製造工場である。原研では考えられないことだ。

夏休み、5万円で自動車を購入;安すぎて動くかと心配した。ベルギー、オランダ、デンマーク、スウエーデン、ノルウエー、帰りはドイツ、ルクセンブルグ経由フランスへ。その旅行記を書いておこうと思っているが、未だに実現していない。

4) 原燃サービス;

六ヶ所再処理工場を建設する会社である。通産、科技庁から委託を受けて、三菱、東芝、日立などに研究開発をお願いした。「委託というが、日本原燃という一民間企業のための研究であり、国が金を出すのはおかしい」と原子力委員会から散々文句。また、評価委員会で青地、夏目、内藤の諸先輩にあれこれと注文を頂き、対応に奔走、大変だった。現在、六ヶ所工場はホット試験中、我々の研究成果が実力を発揮するのを楽しみにしている。企業、官庁、電力、原研と異なるスタイルの人種を付き合い、その体質の違いが面白かった。お金という観点から見ると、原研人は金にはあまり関心(縁)がない、官庁は金をどんどん使え、「使う金額が大きい人ほど出世する」という、成程!成程!!一方、企業は一銭でも多く儲けろ!!という。お金から眺めると世の中はホントン分かりや安い。

5) 定年後;

原子力関連を中心に「科学文献の抄録」を作成、現在に至る。ただし、最近では原子力関連の仕事は減り、ナノ科学中心。ナノのことか分からんとボヤキながら悪戦苦闘。最先端技術に付き合うことが出来有難い限り。話の種はまだ尽きないが、今回はここまで。

6) その他;

趣味;囲碁(3段)、園芸、水墨画、色いろと手を出し多忙;最近フランス人に会話を習っている、生徒は女性が多い、ババー・フレンドと楽しくやっている。最近知人がどんどん減ってゆくのが気になる。次回、健康第一で、元気で再会したいものです。

以上